

## 仕事について学びました。

11月7日(月)の午後、2年生は10講座に分かれて職業講演会を行いました。コロナ禍前は職場体験学習として2日間学校を離れて、事業所に出かけて行き、そこで“働くこと”を実際に体験させてもらっていました。まだまだ受け入れていただくことは困難だと考え、昨年に引き続き、その道のプロの方にゲストティーチャーとして来校していただき、いろんな話を聴かせていただいたり、中には実際に体験させていただいたりしました。



今回来ていただいたゲストティーチャーは①屋根工事業者の方、②カメラマン(フォトグラファー)の方、③ネイリストの方、④コンピューターゲームクリエイターの方、⑤美容師の方と2人のアシスタントさん、⑥パティシエの方とスタッフさん。以上の方々は昨年に引き続き、講師を快く引き受けてくださいました。昨年の経験を生かし、よりインパクトがあるようにと工夫して臨んでくださいました。



さらにメンバーは変わりましたが、昨年に引き続き、香芝消防署から⑦消防士の2名の方が来て下さいました。

今回初参加して下さったのが⑧幼稚園教諭で地元旭ヶ丘幼稚園から主任先生、⑨医師の方、⑩電気事業者(関西電力発電所長)の方の3人です。



どの方々も未来を担うみなさんのために早く人肌脱いでくださいました。上谷もカメラ片手にあちこち回らせてもらいましたが、2年生のみなさんは食い入るような姿勢でしっかり話を聴いたり、作業をしたりしていました。講演会後に書かれた感想文の一部を紹介させていただきますね。

- ・「やりたいことを探してそのために頑張るといことは今しか出来ない上に、とても大切なことであり、やりたいことは必ずある。」という言葉がとても印象に残った。自分もやってみたいことを見つけたいと思うようになった。
- ・社会人、大人ならでわの人生の諭(さと)しが一番面白かったです。
- ・「やればできる」という言葉を聞いて、自分のしたいことを一度本気でしてみたいなと思いました。
- ・将来の夢である医療関係の方の話が聞いて、将来どのようにしたらいいのかなど改めて具体的に考えることができました。「やればできる」と思って夢を叶えたいです。
- ・いつも仕事をする時、何でも簡単に思わず、手抜きは絶対にしないと言っていた。
- ・大変なことがあっても「どうせ」とか思わずに、もう少し頑張ってみようとするのが大切だということに気づけた。
- ・一人でもゲームを作れるというところに希望を持ってました。また案外資格はいらないんだなあと思いました。
- ・お金の話や心持ちの話など参考になることを色々聞かせてもらって、自分が仕事をすることに現実感ができました。
- ・どの仕事でも人を笑顔にしたいというような気持ちは変わらないんだなと思った。自分もどんな仕事に就くかわからないけど、自分のやりたいと思った仕事で人を笑顔にしてみたいなと思った。

世の中にはいろんな職種があります。どの方々も誇りを持って日々働かれています。みなさんも日々の学習を大切にしながら、社会に出る準備をしっかりとしてほしいと思っています。